

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2025年 第40週（9月29日～10月5日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 増加続く」

第40週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,714例であり、前週比10.6%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、伝染性紅斑の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.52、1.90、1.30、1.12、0.94である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比20%増の652例で、南河内5.75、三島4.59、北河内4.55、大阪市南部4.35、豊能3.77であった。

RSウイルス感染症は5%増の352例で、大阪市北部3.31、南河内2.69、北河内2.64である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は43%増の241例で、中河内1.95、南河内1.94、大阪市東部1.67であった。

流行性角結膜炎は17%減の58例で、豊能3.40、中河内2.60、大阪市西部・大阪市南部共に1.50である。

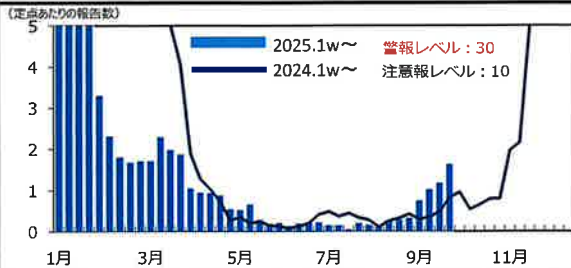
伝染性紅斑は14%減の173例で、南河内2.50、中河内1.63、北河内1.45であった。

インフルエンザは38%増の484例で、定点あたり報告数は1.66と第36週以降5週連続で増加がみられている。大阪市西部3.67、泉州2.76、大阪市南部2.00、南河内1.83、北河内1.51であり、大阪市北部を除く10ブロックで定点あたり報告数1を超えていた。

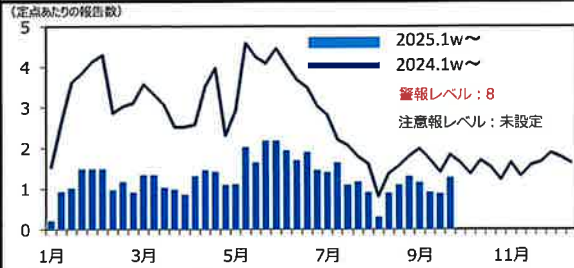
新型コロナウイルス感染症は16%減の951例、定点あたり報告数は3.27と3週連続で減少がみられている。北河内5.00、大阪市東部3.50、堺市3.36、泉州3.21、大阪市南部3.19であった。

急性呼吸器感染症（ARI）は10%増の11,152例、定点あたり報告数は38.32である。南河内56.13、北河内49.19、堺市43.16、中河内41.86、豊能37.69であった。

インフルエンザ



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警戒レベル・注意レベルの数値は参考値

表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第40週9月29日～10月5日）

第40週の 順位	第39週の 順位	感染症	2025年 第40週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2024年 第40週の 定点あたり 報告数	2025年第40週の 年齢別 患者発生数 最大割合
1	1	感染性胃腸炎	3.52	21%増	2.94	1歳_16%
2	2	RSウイルス感染症	1.90	5%増	0.47	1歳_36%
3	5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.30	43%増	1.84	10-14歳_19%
4	3	流行性角結膜炎	1.12	17%減	0.42	20歳以上_69%
5	4	伝染性紅斑	0.94	14%減	0.05	5歳_21%
参考		インフルエンザ (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	1.66	38%増	0.84	10-14歳_28%
参考		新型コロナウイルス感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	3.27	16%減	1.93	10-19歳_24%
参考		急性呼吸器感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	38.32	10%増	-	1-4歳_39%

2025年第15週から急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection : ARI)サーベイランスが開始となりました。

2025/26年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

各疾患の詳細は、[大阪府感染症情報センターホームページ（定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報）](#)をご覧ください。

～日本紅斑熱～ 大阪府では2024年17例の報告があった。2025年は第40週時点で9例の報告があり、直近5年間で2番目に多い

日本紅斑熱

日本紅斑熱（国立健康危機管理研究機構）

累積報告数

2021
2022
2023
2024
2025

01/01/2021 03/01/2021 05/01/2021 07/01/2021 09/01/2021 11/01/2021 01/01/2022 03/01/2022 05/01/2022 07/01/2022 09/01/2022 11/01/2022 01/01/2023 03/01/2023 05/01/2023 07/01/2023 09/01/2023 11/01/2023 01/01/2024 03/01/2024 05/01/2024 07/01/2024 09/01/2024 11/01/2024 01/01/2025

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患 をご覧ください。）

(2025年10月7日 集計分)